

年月日	11 03 01	ページ	26	NO.	
-----	----------	-----	----	-----	--

都市内緑化などテーマに

学生が地域の課題を提言。東京都大が環境情報学部は横浜市都筑区と「地域連携調査研究発表会」を開いた（写



真)。同学部が都筑区内にキャンパスを開設したのを機に始まり、今回で8回目。学生は「環境」「まち」「情報」の3分

地域連携で発表会
東京都大と
横浜市都筑区

野から合計12テーマを発表し、市、区の職員ら50人が参加した。学生は「都市内緑化におけるヒートアイランド現象の緩和効果につい

て」などのテーマを表やグラフを使って分かりやすく説明。来場者からの質問にもテキパキと答えていた。

都筑区の吉田哲夫区長は「大学と行政の連携が大切」と意義を強調した。同大環境情報学部の増井忠幸学部長も「学生が課題を研究し発表できるのも、都筑区の協力があってこそ」と一層の連携強化に期待を示した。
(横浜)